

授業科目名	社会保障論			科目コード	K1604F05
英文名	Social Security				
科目区分	子どもと家庭・地域の自立支援				
職名	非常勤講師	担当教員名	柴田 稔		
学部	子ども育成学部	学科	子ども育成学科		
曜日	水曜日	時限	3限目		
開講時期	4年前期	授業の方法	講義		
必修・選択	自由	単位数	2単位		
授業の概要	社会福祉士の活動する場はミクロには対象者への支援であり、諸制度との関連を知っている必要度が高い。しかし、制度が十分でなければ十分でないことを声を出して関連機関に伝えるというマクロの面もある。社会保障はライフサイクルのどの段階にもすべて関連する制度であり、「生きづらさ問題」の根源でもある。専門職としての知識とともに自分自身が生きる上での必要な知識であることを理解してもらいたい。				
キーワード	生きづらさ	少子高齢社会	定常経済	男女平等社会	
到達目標	今日の社会保障制度にいたった歴史の学習と社会保障の仕組みを他国と比較しながら理解する。				
	さまざまに発生している「社会問題」の根源や解決策と社会保障の関連を理解する。				
	その「問題」を自分の生活上のこととして捉え、考えることを学び、ソーシャルワークについて理解する。				
卒業要件・資格関連等					
卒業要件	幼稚園教諭	保育士	小学校教諭	社会福祉士	スクール ソーシャルワーカー
ディプロマポリシー	教育・保育・福祉の専門職としての資質・能力（専門性の向上）			21世紀を生きる社会人としての資質・能力（社会性の向上）	
カリキュラムポリシー	子ども育成の理論と実践				
キー・コンピテンシー（重視する能力）					
コミュニケーション力	協働力	課題解決力	人間理解力	教育支援力	
教授方法（授業方法）					
知識教授型	対話型授業	演習・反復型授業	グループ演習	地域フィールド・ワーク	授業外学修指導・自主活動
○			○		

授業計画

回数	授業内容 詳細	標準時間
第1回	社会保障が当面する課題 生活者としての自分と社会保障	
	【予習】	
	【復習】	
第2回	現代社会と社会保障 労働者としての自分と社会保障	
	【予習】	
	【復習】	
第3回	社会保障の歴史 福祉国家について	
	【予習】	
	【復習】	
第4回	社会保障の歴史 日本の社会保障の歴史的展開と課題	
	【予習】	
	【復習】	
第5回	社会保障の構造 社会保障の体系と社会保険の構造	
	【予習】	
	【復習】	
第6回	社会保障の歴史 欧米の社会保障の歴史的展開と現状	
	【予習】	
	【復習】	
第7回	社会保障の歴史 欧米の社会保障の歴史的展開と現状	
	【予習】	
	【復習】	
第8回	社会保障の歴史 欧米の社会保障の歴史的展開と現状	
	【予習】	
	【復習】	

第9回	社会保障の歴史 欧米の社会保障の歴史的展開と現状	
	【予習】	
	【復習】	
第10回	社会保障の歴史 欧米の社会保障の歴史的展開と現状	
	【予習】	
	【復習】	
第11回	社会保障の歴史 アジア諸国の社会保障の歴史的展開と現状	
	【予習】	
	【復習】	
第12回	社会保障の歴史 アジア諸国の社会保障の歴史的展開と現状	
	【予習】	
	【復習】	
第13回	社会保障の歴史 アジア諸国の社会保障の歴史的展開と現状	
	【予習】	
	【復習】	
第14回	社会保障の財源と費用 社会保障の財源と費用	
	【予習】	
	【復習】	
第15回	社会保障の財源と費用 社会保障の財源と費用	
	【予習】	
	【復習】	
第16回	年金保険制度 年金保険制度の沿革と概要	
	【予習】	
	【復習】	

評価方法	1) 平常点(10%程度)、前期末試験(60%)、後期末試験(30%)とし、総合的に評価する。 2) 平常点の内容は、出欠状況、出席カードへのコメント記載内容などとする。		
使用資料 <テキスト>	社会福祉士養成講座編集委員会編集 新・社会福祉士養成講座12「社会保障」	使用資料 <参考図書>	
授業外学修等	新聞、インターネット等で社会保障関連の最新話題を確認しておく。		
授業外質問方法	出席カードへのコメント記入に回答することを主とする。		
オフィス・アワー			